



松ヶ崎だより

京都市左京区松ヶ崎堀町 40

TEL.075(781)3380 / FAX.075(781)3252

<http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=108201>

家

令和4年3月18日
京都市立松ヶ崎小学校
校長 土井 則夫

第2回
学校評価特集号



学校評価から見る松ヶ崎小

第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。本号では、アンケートの結果と、結果をもとにした振り返りについてダイジェストでお伝えします。

<アンケート調査の概要>

対象	調査期間	対象数	集計数
保護者	11月24日（水）～12月3日（金）	329名	307名 (93.3%)
子ども	12月6日（月）～12月10日（金）	329名	324名 (98.5%)

<アンケート結果をもとにした振り返りの流れについて>

第2回のアンケート結果をもとに、2学期の取組について教職員による振り返りを行いました。振り返りでは、①「確かな学力」の育成、②「豊かな心」の育成、③「健やかな体」の育成の3つについて、アンケートの結果から見えてきた成果と課題を出し合い、今後に向けての提案を考えるという手順で行いました。

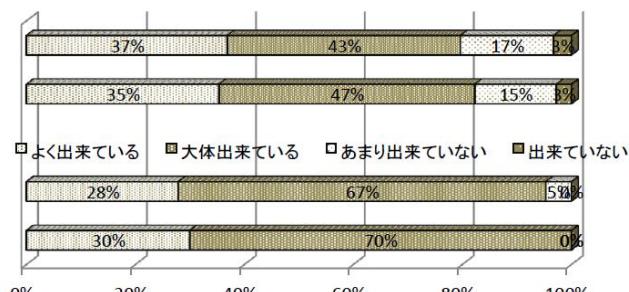
<ダイジェスト版の見方>

2学期に重点的に取り組んだ内容について、アンケート結果と振り返りを示しています。紙幅の都合で掲載できなかったアンケートの結果についても、ホームページ上に公表する予定です。

(R3後…令和3年度後期、R3前…令和3年度前期、保…保護者、子…子ども、教…教職員 を表しています)

ルールの定着・学び合いの基盤となる学習規律

子	チャイムで学習が始められるように準備をして待っている。	R3 後	R3 前
---	-----------------------------	---------	---------



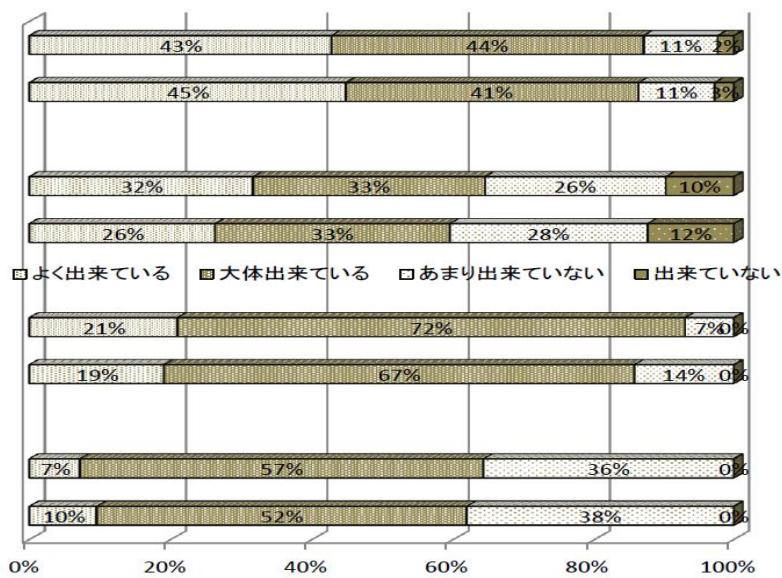
教	学習規律について、学校全体で指導する。	R3 後	R3 前
---	---------------------	---------	---------

<よかったです・続けていきたいこと（○）／ 困ったこと・問題点（●）／ 今後試していくこと（□）>

- 学習習慣が定着し、基本的な学力が身についた。
- 前期よりも発表できる児童が増えた。
- 学習規律の指導について、少し意識の低下が見られる。
- 授業の開始時刻と終了時刻を守れていないことがあった。
- 楽しくわかりやすい授業の実践を積み重ねていく。
- 学習規律について、次年度に向けて改めて意識づけをしていく。

子ども同士の発言がつながる授業

子	話を聞く時は、相手を見て、最後まで静かに聞いている。	R3 後	43%	44%	11%	2%
		R3 前	45%	41%	11%	3%
子	発表するときは、友達の発表につけて足したり、つなげたりしている。	R3 後	32%	33%	26%	10%
		R3 前	26%	33%	28%	12%
教	目を見て聞く、うなずいたりあいづちを打ったりして聞くという指導を徹底する。	R3 後	21%	72%	7%	6%
		R3 前	19%	67%	14%	0%
教	共に学び合うことのよさを子どもが実感できるように、子どもと子どもの発言をつなぐ。	R3 後	7%	57%	36%	0%
		R3 前	10%	52%	38%	0%

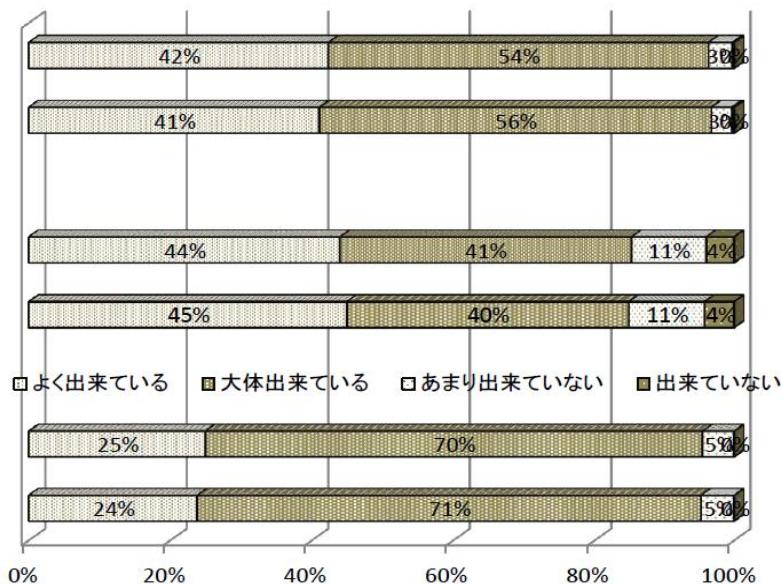


<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >

- ネームカードで黒板に自分の考えを示すことで、児童の発言が活発になった。
- 全員発表をめざして、活発な意見交流をすることができた。
- 指導内容の定着を重視しすぎて、教師主導の学習になることがある。
- 児童同士で発言をつなげ、授業を進められるように指導をしていく。

子どもの行動への価値づけ

保	学校は、子どものよいところやがんばっているところをわかってくれている。	R3 後	42%	54%	3%	3%
		R3 前	41%	56%	3%	3%
子	先生は、私のよいところやがんばっているところを、ほめてくれる。	R3 後	44%	41%	11%	4%
		R3 前	45%	40%	11%	4%
教	子どもの行動をほめるだけでなく、価値を伝える。	R3 後	25%	70%	5%	0%
		R3 前	24%	71%	5%	0%

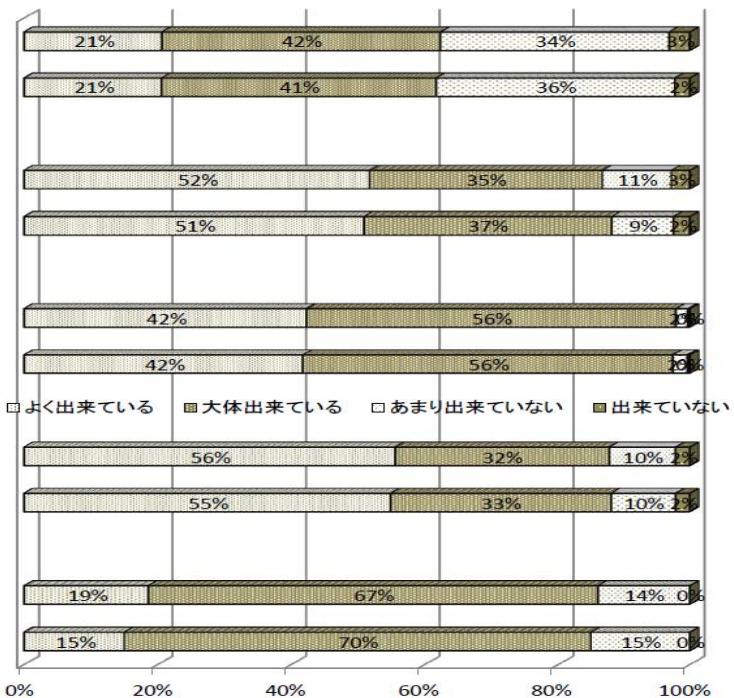


<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >

- 教職員が児童の行動の価値を伝えることを意識して取り組めた。
- 自分のがんばりをほめてもらっていないと感じている児童が一部いる。
- 児童の献身的な行動に対して、普段から感謝の言葉を伝えるようにし、自己肯定感を高められるようにしていく。
- ほめても、自分のことと捉えて喜ぶことをしない児童もいるので、名前をつけてほめたり、本人の行動とわかるようにほめたりする

はきもの・あいさつ

保	はきものを揃える習慣が子どもに身につくように、取り組んでいる。	R3 後	21%	42%	34%	3%
		R3 前	21%	41%	36%	2%
子	はきもの(くつ、トイレのスリッパ)をそろえている。	R3 後	52%	35%	11%	8%
		R3 前	51%	37%	9%	2%
保	子どもの手本となるように、親は自分から進んであいさつをしている。	R3 後	42%	56%	1%	0%
		R3 前	42%	56%	1%	0%
子	誰に対しても、自分から進んであいさつをしている。	R3 後	56%	32%	10%	2%
		R3 前	55%	33%	10%	2%
教	「あいさつ」と「はきもの」にこだわって指導し続ける。	R3 後	19%	67%	14%	0%
		R3 前	15%	70%	15%	0%

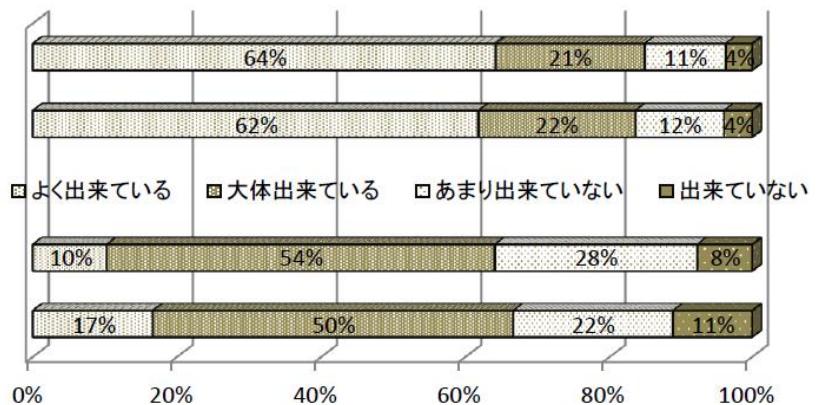


<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >

- 一昨年度からの取り組みにより、くつばこの靴はとてもきれいに揃うようになった。
- 気持ちよくあいさつし、微笑み返しができる児童が増えてきた。
- トイレのスリッパがそろっていないことがある。
- 取り組みが定着してきた反面、はきものを揃える児童の意識は若干低下している。
- はきものを揃えること、挨拶を進んですることは気持ちが良いことであるということを普段から児童に伝えていく。
- 挨拶を教職員から積極的に行い、児童の自発的なあいさつをほめ続け、価値づけをしていく。

外遊び

子	外遊びなどで、進んで体を動かしている。	R3 後	64%	21%	11%	4%
		R3 前	62%	22%	12%	4%
教	いろいろな遊びを子どもに広める。	R3 後	10%	54%	28%	8%
		R3 前	17%	50%	22%	11%

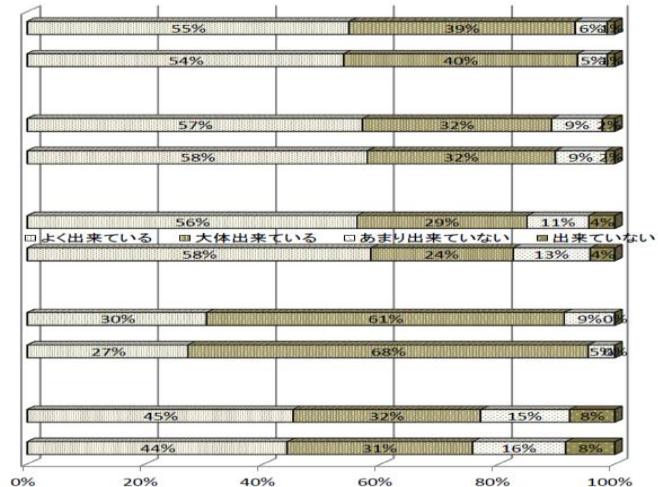


<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >

- 感染症予防について児童の意識を高く保つことができた。
- 手洗い、マスクは家庭の協力もあり、よくできていた。
- 外に出て遊べる時間が限られているので、体力の低下がみられる。
- 担任がクラスの児童と共に外に出て遊ぶことがあまりできなかった。
- 子ども主体で活動できるように児童会から体を動かす遊びの提案を行っていく。

楽しい学校・安心できる学校

保	子どもは、学校が楽しいと言っている。	R3 後	55%
保	子どもは、学校が楽しいと言っている。	R3 前	39%
子	学校へ行くのが楽しい。	R3 後	54%
子	学校へ行くのが楽しい。	R3 前	40%
子	学校は安心できる場所である。	R3 後	57%
子	学校は安心できる場所である。	R3 前	32%
教	すべての子どもが安心できる教室・学校をつくる。	R3 後	58%
教	すべての子どもが安心できる教室・学校をつくる。	R3 前	29%
子	自分には良いところがある、と思いますか。	R3 後	56%
子	自分には良いところがある、と思いますか。	R3 前	20%
		□上く出来る	11%
		□大体出来る	43%
		□あまり出来ていない	9%
		□出来ていない	2%



<よかったこと・続けていきたいこと (○) / 困ったこと・問題点 (●) / 今後試していくこと (□) >

- 安心して登校できる学級経営を進めることができた。
- 「自分には良いところがある」と思えていない児童が1/4いる。
- 学校においてみんなで学ぶことの意義を意識して、子どもたちと関わっていく。

自由記述から

ご多用の中、自由記述欄にもご意見をいただき、本当にありがとうございました。お答えできるものについては、個人懇談の場などでもお伝えしました。いただいたご意見も参考にして、今後の教育活動を進めてまいります。すべてを載せることはできませんが、いくつか、紹介します。

学校行事について

「コロナ禍で大変な中、運動フェスティバル、学習発表会などの機会を作っていただき、子どもの様子がよくわかり感謝しています。」「参観や学習発表会などを工夫しながら実施していただいていることに感謝しております。」「学校行事が縮小・中止となっていくことが残念です。」「来年度はさらに参観日など子どもの学校での様子を見る機会が増えることを期待しています。」

子どもたちの様子について

「子ども達の様子を学級通信で知らせて下さり、様子が伝わってきて嬉しいです。」「先生のことも、お友達の事も、とても楽しく学校へ行っており、うれしく思っています。」「学校全体で見て下さっていることに感謝しております。何かあった時に丁寧に対応していただき、いつもありがとうございます。」「お忙しい中、学校での些細なトラブルなどの連絡をくださるので、安心して学校に通えています。」「成長と共に学校での出来事をあまり話さなくなりました。これも成長と考えていますが、少し気になる部分でもあり、こういった成長の見守り方や先生との連携など、大人のサポートについて考えていきたいです。」

授業について

「着物の着付け体験や華道体験などのかがやき学習はで貴重なお話を聞かせてもらったり、経験させてもらったり、親として大変ありがたいと思っています。」「授業参観で様子を見させてもらったのですが、先生のお話がとてもわかりやすく面白かったので子ども達もみんな楽しそうに授業を受けていたのが印象的でした。」

本年度の取組を次年度に生かせるよう、振り返りをしっかりとといこうと思います。

アンケートのご協力、たくさんのご意見、ありがとうございました。